



2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 株式会社ワコールホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3591 URL <https://www.wacoalholdings.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 矢島 昌明
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 廣岡 勝也 TEL 075-682-1010
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	46,462	△4.8	1,561	△34.2	3,206	17.6	4,268	6.6	3,017	4.6
2024年3月期第1四半期	48,789	△0.5	2,371	△0.3	2,727	10.4	4,004	11.8	2,885	16.6

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	3,038	6.8	6,598	△50.1	55.18	54.95
2024年3月期第1四半期	2,844	18.0	13,222	59.6	49.03	48.82

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	291,050	291,050	218,819	218,819	215,490	74.0
2024年3月期	294,029	294,029	215,142	215,142	211,829	72.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	50.00	-	50.00	100.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	50.00	-	50.00	100.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期（累計）	92,400	△2.9	1,200	△68.6	2,200	-	3,300	-	2,200	-
通期	183,000	△2.2	200	△94.3	2,000	-	3,800	-	3,200	-

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	55,500,000株	2024年3月期	61,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	439,446株	2024年3月期	5,931,669株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	55,057,323株	2024年3月期1Q	58,010,347株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々なリスクや不確実性、その他の要因により、本資料の予想と大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

① 当第1四半期の業績

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	48,789	46,462	△2,327	△4.8%
売上原価	20,939	20,187	△752	△3.6%
売上総利益	27,850	26,275	△1,575	△5.7%
販売費及び一般管理費	25,479	24,714	△765	△3.0%
事業利益	2,371	1,561	△810	△34.2%
その他の収益	446	1,733	+1,287	+288.6%
その他の費用	90	88	△2	△2.2%
営業利益	2,727	3,206	+479	+17.6%
金融収益	1,020	800	△220	△21.6%
金融費用	79	94	+15	+19.0%
持分法による投資損益	336	356	+20	+6.0%
税引前四半期利益	4,004	4,268	+264	+6.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,844	3,038	+194	+6.8%

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年6月30日）において、当社グループは、2026年3月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画（リバイズ）の目標達成に向けて、各種施策に取り組みました。国内事業は引き続きビジネスモデル改革の一環としてコスト構造改革を進めたほか、顧客ニーズや市場環境の変化に対応して商品を柔軟に提供できる新しいサプライチェーンを構築するため、店頭への適切な補充体制や販売状況に連動した生産方式を導入すべく実証実験を開始しました。また、当期よりブランドマネージャー制を導入し、提供価値の明確な魅力あるブランドの育成と若年層・ハイプレミアム層・シニア層での売上拡大施策の策定を進めています。海外事業については引き続きEC成長の実現に向けてデジタルを活用した顧客接点の拡大を進めるほか、欧州での売上拡大を目指し、販売エリア・チャネルの開拓などを進めています。また、低迷が続く中国については、収益改善に向けて販売チャネルの集約を行っています。そのほか、資本効率の改善と経営管理機能の強化を目的としたROICマネジメント導入プロジェクトを進行したことに加え、アセットライト化の方針のもと、浅草橋ビルの売却を実施しました。さらに、取締役の報酬制度について、報酬の業績連動性を高めるとともに、株主との一層の価値共有を図るため、業績連動型株式報酬制度を導入するなど、中長期的な企業価値向上を目指した具体策を実行しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上収益は、464.6億円（前年同期比4.8%減）となりました。主要各社ともにECは堅調に推移したものの、実店舗の来店客数が想定を下回ったことに加え、国内の構造改革（店頭在庫の適正化を目的とした納品調整の実施）の影響もあり、前年同期を下回りました。事業利益は、各社で販管費のコントロールに努めたものの、減収や原価率の上昇などの影響が大きく、15.6億円（前年同期比34.2%減）となりました。営業利益は、浅草橋ビルの固定資産売却益（14.1億円）の計上が寄与し、32.1億円（前年同期比17.6%増）となりました。税引前四半期利益は42.7億円（前年同期比6.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は30.4億円（前年同期比6.8%増）となりました。

なお、当該期間の為替換算レートは、1米ドル＝155.88円（前年同期137.37円）、1英ポンド＝196.85円（同171.91円）、1中国元＝21.48円（同19.56円）です。

② 報告セグメントの営業概況

(単位：百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比	
	第1四半期実績	構成比	第1四半期実績	構成比	増減額	増減率
売上収益合計	48,789	100.0%	46,462	100.0%	△2,327	△4.8%
ワコール事業（国内）	23,774	48.7%	22,237	47.9%	△1,537	△6.5%
ワコール事業（海外）	18,836	38.6%	18,742	40.3%	△94	△0.5%
ピーチ・ジョン事業	2,770	5.7%	2,565	5.5%	△205	△7.4%
その他	3,409	7.0%	2,918	6.3%	△491	△14.4%

(単位：百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比	
	第1四半期実績	売上比	第1四半期実績	売上比	増減額	増減率
営業利益（△損失）	2,727	5.6%	3,206	6.9%	+479	+17.6%
ワコール事業（国内）	561	2.4%	1,089	4.9%	+528	+94.1%
ワコール事業（海外）	1,887	10.0%	2,101	11.2%	+214	+11.3%
ピーチ・ジョン事業	134	4.8%	△7	—	△141	—
その他	145	4.3%	23	0.8%	△122	△84.1%

a. ワコール事業（国内）

当第1四半期連結結果計期間は、商品やチャネル別に強弱の入り混じる商況となりました。強化商品として設定した「Wing（ウイング）」の肌着アイテム「シンクロブラトップ」が、SNSを活用した積極的なプロモーション施策により幅広いユーザー層から好評を博し計画を上回って推移した一方、主力商品であるブラジャーアイテムの売上については、中価格帯商品を中心に伸び悩みました。

チャネル別では、自社ECについては、積極的な販促活動が奏功し高い成長を維持しましたが、百貨店や量販店、直営店など実店舗の売上は、欠品による機会ロスに加えて話題商品の不足に起因する来店客数の伸び悩みもあり、低調に推移しました。

これらの結果、当該セグメントの売上収益は222.4億円（前年同期比6.5%減）となり、計画水準での着地となりました。営業利益は、浅草橋ビルの固定資産売却益（14.1億円）の計上が寄与したことから、10.9億円（前年同期比94.1%増）となりました。

b. ワコール事業（海外）

ワコールインターナショナル（米国）は、Intimates Online, Inc.（以下、I0社）の事業撤退の影響により、現地通貨ベースの売上は前年同期を下回りました。「Wacoal」ブランドを展開する米国ワコールは、他社ECについては積極的な広告活動が奏功し前年同期を大きく上回って推移したものの、実店舗については一部得意先の仕入抑制の影響により店頭への納品が進まず、集客が伸び悩んだ自社ECについても低調な推移となったことから、前年同期並みの売上水準となりました。

ワコールヨーロッパは、ドイツ・フランスなどを中心に欧州エリアで販売が伸長したものの、英国・米国における専門店や百貨店への販売が低調に推移した結果、現地通貨ベースで前年同期を下回りました。アイテム別では、女性用インナーウェアが堅調に推移した一方で、スイムウェアの販売が前年同期を大きく下回り、全体の売上を押し下げました。

中国ワコールは、個人消費が伸び悩む中、実店舗・ECともに集客改善に向けた販促活動を展開したものの、来店客数が上向かず、苦戦が続きました。

これらの結果、主要各社の売上は現地通貨ベースでは減収となったものの、主要通貨が円安に推移したことから、邦貨換算ベースでの当該セグメントの売上収益は187.4億円（前年同期比0.5%減）となり、前年同期並みの水準となりました。営業利益はI0社の事業撤退に伴う利益改善や円安影響などが寄与し、21.0億円（前年同期比11.3%増）となりました。

c. ピーチ・ジョン事業

当第1四半期連結累計期間については、引き続き、他社ECでの販売が堅調に推移しました。しかしながら、自社EC、直営店については、集客や購買率の改善に向けて有名タレントを起用した販促プロモーションや30周年キャンペーンを実施したものの、期待した効果を得ることができず、前年同期を下回りました。

これらの結果、当該セグメントの売上収益は25.7億円（前年同期比7.4%減）となりました。営業損益は、売上動向に応じて販管費のコントロールに努めたものの、減収影響や仕入単価の高騰等により、0.1億円の営業損失（前年同期は1.3億円の営業利益）となりました。

d. その他

当第1四半期連結累計期間については、ルシアンは自社ブランド商品や刺しゅうアイテムなどの販売が堅調に推移した結果、増収となりました。Aiについても、水着需要が堅調に推移したことから、前年同期並みの水準で推移しました。一方、七彩については内装工事の受注が低調に推移したことから、大幅な減収となりました。なお、2024年5月15日に開示した「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ（※）」の通り、株式会社七彩は株式譲渡に伴い、第2四半期以降は当社の連結範囲から除外いたします。

これらの結果、当該セグメントの売上収益は29.2億円（前年同期比14.4%減）となりました。営業利益は七彩が赤字となったことなどが響き、0.2億円（前年同期比84.1%減）と大幅な減益となりました。

※2024年5月15日付「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」

https://www.wacoalholdings.jp/ir/topics/files/wacoalholdingsnews20240515_6.pdf

（参考）主要子会社の売上収益・営業利益（△損失）

（単位：百万円）

売上収益	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比	
	第1四半期実績	構成比	第1四半期実績	構成比	増減額	増減率
ワコール	22,552	46.2%	20,959	45.1%	△1,593	△7.1%
ワコールインターナショナル（米国）	7,857	16.1%	7,939	17.1%	+82	+1.0%
ワコールヨーロッパ	5,551	11.4%	6,164	13.3%	+613	+11.0%
中国ワコール	2,982	6.1%	2,582	5.6%	△400	△13.4%
ピーチ・ジョン	2,770	5.7%	2,565	5.5%	△205	△7.4%
ルシアン	563	1.2%	666	1.4%	+103	+18.3%
七彩	1,877	3.8%	1,251	2.7%	△626	△33.4%

※外部売上収益のみを記載しています。

（単位：百万円）

営業利益（△損失）	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比	
	第1四半期実績	売上比	第1四半期実績	売上比	増減額	増減率
ワコール	799	3.5%	1,399	6.7%	+600	+75.1%
ワコールインターナショナル（米国）	680	8.7%	1,030	13.0%	+350	+51.5%
ワコールヨーロッパ	628	11.3%	642	10.4%	+14	+2.2%
中国ワコール	15	0.5%	△83	—	△98	—
ピーチ・ジョン	134	4.8%	△7	—	△141	—
ルシアン	46	8.2%	△1	—	△47	—
七彩	29	1.5%	△83	—	△112	—

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債、株主資本等の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び現金同等物が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比して29億79百万円減少し、2,910億50百万円となりました。

負債は、未払法人所得税や営業債務及びその他の債務が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比して66億56百万円減少し、722億31百万円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分は、円安の影響により在外営業活動体の換算差額が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比して36億61百万円増加し、2,154億90百万円となりました。

以上の結果により、当第1四半期連結会計期間末における親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比して2.0ポイント増加し、74.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して47億92百万円減少し、287億55百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期利益30億17百万円に減価償却費及び償却費や法人所得税費用などによる調整を加えた金額に対して、資産及び負債の増減などによる調整を行った結果、11億17百万円の支出（前年同期は9億70百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出があったものの、有形固定資産等の売却などにより、4億15百万円の収入（前年同期は17億56百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、リース負債の返済や配当金の支払などにより、42億20百万円の支出（前年同期に比し10億96百万円の支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、2024年5月15日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	33,547	28,755
営業債権及びその他の債権	22,141	20,503
その他の金融資産	1,996	3,055
棚卸資産	49,989	50,628
その他の流動資産	4,225	4,568
小計	111,898	107,509
売却目的で保有する資産	239	4,292
流動資産合計	112,137	111,801
非流動資産		
有形固定資産	45,478	44,014
使用権資産	11,471	10,872
のれん	11,805	12,561
無形資産	11,890	11,619
投資不動産	2,839	2,736
持分法で会計処理されている投資	20,347	20,958
その他の金融資産	54,451	52,675
退職給付に係る資産	18,795	18,859
繰延税金資産	3,995	4,162
その他の非流動資産	821	793
非流動資産合計	181,892	179,249
資産合計	294,029	291,050

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	7,200	9,232
リース負債	4,898	4,351
営業債務及びその他の債務	17,406	14,838
その他の金融負債	995	982
未払法人所得税	4,074	661
その他の流動負債	14,566	13,094
小計	49,139	43,158
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	1,753
流動負債合計	49,139	44,911
非流動負債		
借入金	1,946	280
リース負債	6,598	6,611
退職給付に係る負債	2,947	2,148
繰延税金負債	16,934	16,993
その他の非流動負債	1,323	1,288
非流動負債合計	29,748	27,320
負債合計	78,887	72,231
資本		
資本金	13,260	13,260
資本剰余金	20,550	4,510
利益剰余金	148,494	148,969
その他の資本の構成要素	46,784	50,031
自己株式	△17,259	△1,280
親会社の所有者に帰属する持分合計	211,829	215,490
非支配持分	3,313	3,329
資本合計	215,142	218,819
負債及び資本合計	294,029	291,050

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

科目	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	
		%		%
売上収益	48,789	100.0	46,462	100.0
売上原価	△20,939	△42.9	△20,187	△43.4
販売費及び一般管理費	△25,479	△52.2	△24,714	△53.2
その他の収益	446	0.9	1,733	3.7
その他の費用	△90	△0.2	△88	△0.2
営業利益	2,727	5.6	3,206	6.9
金融収益	1,020	2.1	800	1.7
金融費用	△79	△0.2	△94	△0.2
持分法による投資利益	336	0.7	356	0.8
税引前四半期利益	4,004	8.2	4,268	9.2
法人所得税費用	△1,119	△2.3	△1,251	△2.7
四半期利益	2,885	5.9	3,017	6.5
四半期利益の帰属				
親会社の所有者	2,844	5.8	3,038	6.5
非支配持分	41	0.1	△21	△0.0
四半期利益	2,885	5.9	3,017	6.5
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益（円）	49.03		55.18	
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	48.82		54.95	

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

科目	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
四半期利益	2,885	3,017
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	4,083	△986
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	14	△115
純損益に振り替えられることのない項目合計	4,097	△1,101
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,662	4,292
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	578	390
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,240	4,682
その他の包括利益合計	10,337	3,581
四半期包括利益	13,222	6,598
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	13,020	6,475
非支配持分	202	123
四半期包括利益	13,222	6,598

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

項目	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計		
2023年4月1日残高	13,260	29,029	151,779	32,023	△15,894	210,197	3,285	213,482
四半期利益			2,844			2,844	41	2,885
その他の包括利益				10,176		10,176	161	10,337
四半期包括利益合計	—	—	2,844	10,176	—	13,020	202	13,222
自己株式の取得					△1	△1		△1
自己株式の消却		△0	△8,572		8,572	—		—
配当金			△2,321			△2,321	△99	△2,420
支配継続子会社に対する持分変動		12				12	74	86
所有者との取引額合計	—	12	△10,893	—	8,571	△2,310	△25	△2,335
2023年6月30日残高	13,260	29,041	143,730	42,199	△7,323	220,907	3,462	224,369

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

項目	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計		
2024年4月1日残高	13,260	20,550	148,494	46,784	△17,259	211,829	3,313	215,142
四半期利益			3,038			3,038	△21	3,017
その他の包括利益				3,437		3,437	144	3,581
四半期包括利益合計	—	—	3,038	3,437	—	6,475	123	6,598
自己株式の取得					△60	△60		△60
自己株式の消却		△16,011			16,011	—		—
株式報酬取引		△29			28	△1		△1
配当金			△2,753			△2,753	△107	△2,860
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			190	△190		—		—
所有者との取引額合計	—	△16,040	△2,563	△190	15,979	△2,814	△107	△2,921
2024年6月30日残高	13,260	4,510	148,969	50,031	△1,280	215,490	3,329	218,819

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	2,885	3,017
減価償却費及び償却費	3,008	3,012
金融収益	△1,020	△800
金融費用	79	94
持分法による投資損益（△は益）	△336	△356
法人所得税費用	1,119	1,251
固定資産売却損益（△は益）	37	△1,362
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	827	989
棚卸資産の増減額（△は増加）	△358	523
その他の資産の増減額（△は増加）	△368	△419
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△2,581	△2,282
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△1,733	△409
その他の負債の増減額（△は減少）	△53	△1,703
その他	△354	△372
小計	1,152	1,183
利息の受取額	48	108
配当金の受取額	1,281	1,314
利息の支払額	△72	△104
法人所得税の支払額又は還付額（△は支払）	△1,439	△3,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	970	△1,117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	24	29
定期預金の預入による支出	△804	△900
有形固定資産等の取得による支出	△612	△493
有形固定資産等の売却による収入	0	1,703
無形資産の取得による支出	△384	△277
その他の金融資産の取得による支出	△1	△54
その他の金融資産の売却及び償還による収入	37	397
その他	△16	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,756	415
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	658	128
リース負債の返済による支出	△1,439	△1,428
自己株式の取得による支出	△1	△60
親会社の所有者への配当金の支払額	△2,321	△2,753
非支配持分への配当金の支払額	△99	△107
非支配持分への子会社持分売却による収入	78	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,124	△4,220
現金及び現金同等物に係る換算差額	886	1,101
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	△971
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,024	△4,792
現金及び現金同等物の期首残高	26,781	33,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,757	28,755

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額	連結
	ワコー 事業 (国内)	ワコー 事業 (海外)	ピーチ・ ジョン 事業	計			
売上収益							
外部顧客に対する売上収益	23,774	18,836	2,770	45,380	3,409	—	48,789
セグメント間の内部売上収益	206	3,614	50	3,870	1,220	△5,090	—
合計	23,980	22,450	2,820	49,250	4,629	△5,090	48,789
セグメント利益 (注) 2	561	1,887	134	2,582	145	—	2,727

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額	連結
	ワコー 事業 (国内)	ワコー 事業 (海外)	ピーチ・ ジョン 事業	計			
売上収益							
外部顧客に対する売上収益	22,237	18,742	2,565	43,544	2,918	—	46,462
セグメント間の内部売上収益	113	3,338	32	3,483	1,028	△4,511	—
合計	22,350	22,080	2,597	47,027	3,946	△4,511	46,462
セグメント利益 (△損失) (注) 2	1,089	2,101	△7	3,183	23	—	3,206

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ルシアン事業、七彩事業等を含みます。

2. セグメント利益 (△損失) の合計については、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。なお、営業利益から税引前四半期利益までの調整については、要約四半期連結損益計算書に記載のとおりであります。

3. セグメント間取引は、原価に利益を加算した金額で行われております。

(2) 地域別に関する情報

外部顧客に対する売上収益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
日本	29,684	27,404
アジア・オセアニア	6,076	5,522
欧米	13,029	13,536
合計	48,789	46,462

(注) 1. 売上収益は連結会社の所在地を基礎とし分類したものであります。

2. 欧米のうち、米国における前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の売上収益は、それぞれ9,180百万円及び9,363百万円であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。